

ルクセンブルク経済・金融（2018年4月）

1 統計関連

- 2018年4月のインフレ率は年率で1.07%（前月1.10%）（5月4日付統計局プレスリリース）
- 2018年3月の失業率は5.6%（前月5.7%，前年同月6.0%）（4月20日付統計局及び職業安定所プレスリリース）
- 2018年4月の消費者信頼感指数は+13（前月+15）（5月4日付統計局プレスリリース）
- 当国の2017年における国際収支は28億ユーロの黒字となり，前年比で2%増。（4月4日付統計局プレスリリース）
- 2016年において当国は，EU諸国の中で2番目に国籍取得者が多い国（対人口比）となった。スウェーデンが一番目に多く1000人あたり6.2人，当国は5.7人，キプロスが三番目で5.5人である。（4月9日付 **Luxembourg Times** 紙）
- EU統計局によれば，当国では80%以上の国民に医療費を支払う能力があり，これはフィンランド，イギリス，ドイツ，スウェーデン，デンマーク，リトアニアに次いで6番目に多い。当国で医療費を支払う能力がない世帯は3%以下。（4月6日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 本年の第1四半期において，当国への観光客の数は37,706名であり，前年同時期よりも15.83%増となった。（4月5日付 **Chronicle.lu**）
- ランク付け会社の **Fitch Ratings** 社は当国をトリプルエー（AAA）に格付けした。（4月14日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 当国中央銀行（BCL）によれば，当国はOECD諸国の中で最も輸出入に依存している国であり，2000年から2016年の間では平均してGDPの32.2%の輸出入が行われている。当国は基本的に諸外国の付加価値の買い手となっている。なお，当国の主な輸出入先はドイツ，ベルギー，スイス，フランス，イギリス，イタリア等を含む西欧諸国で，グローバルというよりも地域的な貿易が多い。なお，欧州外における主な貿易相手国はアメリカである。（4月13日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 1月1日時点で，当国の居住人数は60万2千人になり60万人を越えた。また，居住人数のうち48%が外国籍である。（4月19日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 2016年では当国の居住者で，収入額が上位3%以内に入る高所得者の58.4%が外国籍である。特にノルウェー人と日本人が最高所得者に含まれている。（4月20日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 当国はEU諸国内において，マルタとキプロスに次いで3番目に多くエネルギーを輸入している国となった。当国はエネルギー供給量のうち96.1%を輸入に依存している。（4月20日付 **Luxembourg Times**）

- 当国は、メディアの独立性と自由度をランク付けする **Reporters Without Borders** の 2018年のレポートで、上から17番目に格付けされた（前年は15位）。（4月25日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 2017年における当国金融業界の付加価値は3.3%減少し、当国の経済成長の足を引っ張る結果となった。デジタル化への対応のために支出画像化し、また金融面における規制が強化される一方で、収益増加の見込みが弱かったことに起因する。なお、当国のGDP成長率は3.4%と見込まれていたが、実際の成長率は2.3%にとどまった。（4月26日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 当国のIT産業における女性の割合は12.5%とEUの中で5番目に低い。IT関連を学んでいる女子学生の割合は10%以下であり、これはオランダとベルギーに次いで低い。（4月26日付 **Luxembourg Times** 紙）

2 政府等関連

- **L I S T**（the **Luxembourg Institute for Science and Technology**）と国防省は5年間にわたって共同で500万ユーロの資金を、国防に関する研究とイノベーションプロジェクトに投資する事を明らかにした。（4月7日付 **Luxembourg Times** 紙）

3 企業関連

- **BGL BNP Paribas** 社は2017年の決算を公表し、銀行収益が前年比で同じだったにもかかわらず、純利益が9%減少したことを明らかにした。（4月5日付 **Luxembourg Times** 紙）
- フランス国内への当国からの投資件数は2017年に前年比で二倍以上に増加し、510の雇用を生み出した。このうち47%は製造業で、生み出した雇用のおよそ70%を占めている。（4月6日付 **Luxembourg Times** 紙）
- フランスインフラファンドの**Ardian**社は自社の事業拡大戦略が実現不可能であるとして、保有している当国電力系企業**Encevo**社の株式（25.5%）を売却することを決定した。（4月5日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 当国のフィンテック企業**MyBucks**社は、仮想通貨**Naga Coin**を取り扱うプラットフォームを運営する**Naga Group**と戦略的パートナーシップを結び、アフリカ市場へ進出することを視野に入れている事が明らかになった。（4月10日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 本年2月におけるルクセンブルク空港の利用者が、16.1%増加。これはEU全体平均の5.2%増と比べて大幅な増加。（4月13日付 **Luxembourg Times** 紙）
- 損保**ジャパン**日本興亜社の系列の、**SOMPO**インターナショナル社に対して、当国より本拠設置及び事業実施の認可が下りた。なお、当国にEU本拠を設置することで、欧州経済地域（**European Economic Area, EEA**）全体を事業の対象とする。本年後半より業務を開始させる予定であり、再保険事業も行う予定である。（4月24日付 **Luxembourg**

Times 紙)

- カーレックス・グラス・ルクセンブルク社が当国経済省から2500万ユーロの助成金を得て同社の敷地中に新たに建屋を立て、自動車のフロントガラスの生産ラインを増設する。(4月24日付 Chronicle.lu, Luxemburger Wort 紙)
- 中国ルクセンブルク商工会議所 (Chinalux) は本年3月31日に設立5周年を迎えた。(4月28日付 Chronicle.lu)

4 大臣等動向

- 2-5日 シュナイダー副首相兼経済相、経済ミッションを率いてブラジルを訪問。ブラジルにて国防大臣、経済貿易大臣と面会。サンパウロにてSES社の南米拠点開設式典に出席。(4月3日付 Chronicle.lu)
- 19-21日 グラメーニャ財務相、IMFと世界銀行が主催する会合に参加するためにワシントン(米)を訪問。パブリックセクター(中央銀行、財務及び開発関連の大臣等)及びプライベートセクターの関係者・専門家が、世界経済や金融の安定性、貧困問題の緩和、経済発展、経済政策の効果などについて議論する。(4月22日付 chronicle.lu)

※当国政府機関の公開資料や各種報道などの公開情報をとりまとめたもの